



システムの再起動

この章では、次の再起動オプションを使用する手順について説明します。

- バージョンを切り替えて再起動
- 現在のバージョンの再起動
- システムのシャットダウン

バージョンを切り替えて再起動

新しいソフトウェア バージョンにアップグレードする場合、または以前のソフトウェア バージョンにフォールバックする必要がある場合、このオプションを使用できます。アクティブなディスクパーティションで動作しているシステムをシャットダウンしてから、非アクティブなパーティション上のソフトウェア バージョンを使用してシステムを自動的に再起動するには、次の手順を実行します。

**注意**

この手順を実行すると、システムが再起動して一時的にアウト オブ サービスになります。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [バージョン (Version)] に移動します。

[バージョン設定 (Version Settings)] ウィンドウが表示され、アクティブなパーティション上と非アクティブなパーティション上の両方のソフトウェア バージョンが示されます。

ステップ 2 バージョンを切り替えて再起動するには、[バージョンの切り替え (Switch Versions)] をクリックします。操作を中止するには、[キャンセル (Cancel)] をクリックします。

[バージョンの切り替え (Switch Versions)] をクリックすると、システムが再起動し、現在非アクティブなパーティションがアクティブになります。

現在のバージョンの再起動

バージョンを切り替えずに現在のパーティションでシステムを再起動するには、次の手順を実行します。

**注意**

この手順を実行すると、システムが再起動して一時的にアウト オブ サービスになります。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [バージョン (Version)] に移動します。

[バージョン設定 (Version Settings)] ウィンドウが表示され、アクティブなパーティション上と非アクティブなパーティション上の両方のソフトウェア バージョンが示されます。

ステップ 2 システムを再起動するには、[リスタート (Restart)] をクリックします。操作を中止するには、[キャンセル (Cancel)] をクリックします。

[リスタート (Restart)] をクリックすると、バージョンを切り替えずに現在のパーティションでシステムが再起動します。

システムのシャットダウン

**注意**

サーバの電源ボタンを押すと、システムがただちにシャットダウンします。

システムをシャットダウンするには、次の手順を実行します。

**注意**

この手順を実行すると、システムがシャットダウンします。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [バージョン (Version)] に移動します。

[バージョン設定 (Version Settings)] ウィンドウが表示され、アクティブなパーティション上と非アクティブなパーティション上の両方のソフトウェア バージョンが示されます。

- ステップ 2** システムをシャットダウンするには、[シャットダウン (Shutdown)] をクリックします。操作を中止するには、[キャンセル (Cancel)] をクリックします。

[シャットダウン (Shutdown)] をクリックすると、システムがすべてのプロセスを停止してシャットダウンします。



(注) ハードウェアの電源は自動的に切断されません。

■ システムのシャットダウン